



# Fight! いざ! 出陣。壮行会

## 船橋中学校 応援歌

- |   |  |  |
|---|--|--|
| 1. 肌えを焦がす熱き日も<br>ほこりにまみれ ひたすらに<br>勝利の一途 夢見つつ<br>名利きそわず 備えたり<br>船橋中学 名門<br>船橋中学校 | 2. 仰ぐ夕べの星のもと<br>たどりし試練 かえりみつ<br>確信の胸 高鳴りて<br>みがきし技倆 花と咲け<br>船橋中学 名門<br>船橋中学校 | 3. 旌旗守りてゆくところ<br>栄光はばむ 砦なし<br>きずけ 勝利の伝統を<br>母校のために そえんかな<br>船橋中学 名門<br>船橋中学校 |
|---|--|--|

船橋中学校には、校歌とともに古くから応援歌があります。近年、歌われることがほとんどなくなり、長くいる職員に聞いても、聞いたことがある者がほとんどいません。しかし、本校を卒業したある年代以上の方々に伺うと、中学生時代に歌っていた記憶をお持ちの方がたくさんいらっしゃいました。

校歌や応援歌の話になると中学生の頃の懐かしい記憶が蘇るのかもしれませんが、みなさん、とても懐かしそうにお話しされていたのが印象的でした。

いよいよ3年間の部活動の集大成となる総合体育大会やコンクール、発表会が始まりますが、応援歌は、本来、学校を代表して対外試合や大会に参加する生徒をみんなで送り出す時のために作られたのではないかと、思います。

本校の応援歌も歌詞を見ると、

- ・真夏の炎天下のグラウンドでひたすら練習に励む姿。
- ・日が短くなった冬の部活後に星を見ながら帰宅する姿。
- ・試合を間近に控えて今までの努力の成果を試合で発揮したいという願いと不安。

本校の応援歌は、そんな今までのことも含めて、これまで頑張ってきた生徒一人一人に対してエールを送る気持ちが込められていて、愛情あふれた歌詞だなあ、と、思います。

本で行われた壮行会では、PTAの内山会長から激励の言葉をいただき、各部活動の代表が全校生徒の前で宣誓をし、健闘を誓いました。その決意に対して、ぜひエールを送りたい、と思い、私からは船橋中学校の応援歌を、そして、顧問の先生達からは体育館に響き渡る大きな声でエールが送られました。

明日からの経験は、きっと子供たちにとってこれからの人生の財産になることでしょう。各部の代表生徒が健闘を誓ってくれましたが、私たちにできることは健闘を「願う」ことです。子供たちがこれまでの部活動の集大成となるこの総体を通して、満足できる経験ができるよう、心から願っています。

※生徒に配布されている生徒手帳には、校歌とともに応援歌が楽譜とともに掲載されています。また、本校のホームページには校歌と応援歌が聴けるようになっていますので、ぜひホームページを開いて、聞いてみてほしいと思います。

総体の総合プログラムに掲載されている挨拶文を裏面に掲載しましたのでご覧ください。

(総体の総合プログラム挨拶文)



船橋市小中学校体育連盟

会長 向 笠 真 司

今年は、世界中を歓喜と興奮の渦に巻き込んだ「FIFA ワールドカップ 2018 ロシア大会」が開催されました。皆さんも世界の有名選手のハイレベルなプレーや、チームの勝利を信じ、最後の最後まで諦めずにボールに向かって走り込む姿に惜しめない拍手を贈ったことと思います。サッカーに限らず、スポーツを愛し、スポーツの素晴らしさを実感している各競技の選手達は、この大会を観戦しながら“次は自分の番だ!”と闘志を燃やしたことでしょう。

もちろん、どの競技の選手も初めから高いレベルの技能を持っていたわけではありません。おそらく皆さんと同じ年代の頃に様々な経験をし、悔しい思いや苦しい場面を乗り越え、その後も努力を積み重ねる中で少しずつ力をつけていったはずです。現在、それぞれの競技の第一線で活躍している選手が持っている力の基礎となっているのは、中学生の頃の経験によるものも大きいのではないのでしょうか。

今年度で第54回となる船橋市中学校総合体育大会は、7月7日の運動公園プールでの水泳を皮切りに、市内の各会場において17競技が開催されますが、言うまでもなく、本大会の主役は中学生の皆さんです。

「苦しいときこそ、人間は鍛えられる」といわれます。

皆さんも、うだるような暑さの中、滴る汗を拭いながらこの大会の舞台に立つことになりますが、この総体という舞台で得るものは、きっと皆さんにとって一生の財産になることでしょう。これまで積み重ねてきた努力を胸に、チームのため、母校のため、そして何よりも自分自身のために、正々堂々と中学生らしいプレーを披露し、全力を出し切って闘うことを期待しています。

そして、試合中はもちろんのこと、どんな時にもルールを守り、マナーを忘れず、節度ある態度でこの大会を盛り上げてくれることを心より願っております。

また、この日が迎えられるのは自分だけの力ではなく、ともに練習に励んできた仲間やいつも励まし応援してくれている家族、これまで熱心に指導し続けてくれた先生方のお陰だということを忘れないでください。

結びにあたり、本大会の運営に御尽力いただいております各専門部の先生方をはじめ、多くの大会関係者の皆様にご心より御礼を申し上げます。また、日頃より学校教育活動に温かい御支援と御協力をいただいております保護者・地域の皆様方に心より感謝申し上げます。挨拶といたします。